

【オンライン】生成AIとExcelで学ぶビジネスデータ分析

「オンライン（Zoom）」開催研修です。

これからは、AIが進化することで、プログラミング以外の分野が重要になるかもしれません。その中でも特に注目されるのが、統計を使ったデータ分析です。

なぜなら、今の時代は毎日たくさんのデータが作られていて、そのデータを集めて分析し、役立つ情報を見つけることが企業の強さを決めるからです。ChatGPTのようなAIのおかげで、プログラミングをしなくてもデータ分析ができるようになりました。例えば、重回帰分析やロジスティック回帰分析、T検定、 χ^2 乗検定などの方法があります。

でも、AIを使うと分析の過程が見えにくくなり、結果の数値をどう理解すればいいのか、なぜその結果になったのか、どうすれば改善できるのかが分からないことがあります。そこで、この講座ではエクセルを使って手作業で計算することで、分析結果の成り立ちを学び、納得できる説明ができるデータ分析のスキルを身につけます。

Digital Business

どれだけAIが進化しても、どの変数を選べば良い分析になるのか、結果をどう解釈すればいいのかは、現実の世界に生きる私たち人間の仕事です。また、統計の知識はAIの仕組みを理解するためにも重要です。

さらに、AIを使った勉強は自分から質問しないと答えが出てこないで、積極的に学ぶことができます。だから、研修が終わった後も新しい技術を学び続けることができるのです。

研修では、皆さんが店舗の経営者となり、様々な経営課題をビジネスデータ分析の力で解決していくというストーリーで進めていきます。

◎この研修は、全国オンライン共同開催です。

コース詳細	
研修講座コード	XS120
受講料	¥ 40,700
開催予定	2日間(8時間) 2027-01-19(火) ～ 2027-01-20(水)（オンラインでの受講です）
開講時間	13:00～17:00
前提知識	特に前提条件はありませんが、実務経験1年以上あると望ましいです。
対象者	統計解析の初心者
到達目標	<ul style="list-style-type: none">重回帰分析により自社の利益に直結する要因を見つけることができる仮説検定により、打ち手の効果を判定できる生成AIを使って統計手法の学習を続けることができる
講師	セイ・コンサルティング・グループ(株) 山崎 有生
備考	こちらのコースはオンライン（Zoom）開催研修です。 オンライン研修の受講方法について ◎実習環境：Excelがインストールされた、OS：Windowsのパソコンをご用意ください。 ChatGPTの有料または無料のアカウントを1つ以上、あらかじめ取得してご参加ください。

研修内容

<1日目>

1. オープニング

- (1) 研修の目的と概要説明
- (2) 参加者の自己紹介と期待の共有

2. ChatGPTの使い方

- (1) ChatGPTとは何か、基本的な機能と活用方法
- (2) 実習: 実際にChatGPTを使用して質問を投げかけたり、簡単な分析のサポートを依頼
- (3) Q&A: ChatGPTの活用例や注意点の共有（コンプライアンスを含む）

3. 基本統計量の理解

- (1) 平均、中央値、標準偏差、分散の説明
- (2) 正規分布の概念とP値の意味を解説
- (3) 実習: Excelでの基本統計量の計算方法

4. データの見える化

- (1) データの視覚化の重要性と用途
- (2) 箱ひげ図、ヒストグラム、パレート図の説明と用途
- (3) 実習: Excelでのグラフ作成とデータの視覚化

5. T検定の理論と実践

- (1) T検定の基本概念、用途、仮説検定のプロセス
- (2) 実習: ExcelでのT検定の計算方法（2サンプルの比較）
- (3) 生成AIサポート: 結果の解釈や異なるケースでの適用方法を確認

6. ディスカッションとQ&A

- (1) 1日目の内容に関する質疑応答
- (2) 学んだ内容の復習と次回の概要説明

<2日目>

7. オープニング

- (1) 前日の内容の復習
- (2) 2日目の目的と概要説明

8. カイ二乗検定の理論と実践

- (1) カイ二乗検定の基本概念、独立性の検定
- (2) 実習: Excelでのカイ二乗検定の計算
- (3) 生成AIサポート: 検定結果の解釈と報告方法を学ぶ

9. 回帰分析の理論と実践

- (1) 回帰分析の基本概念、回帰係数の解釈、モデルの適合度
- (2) 実習: Excelでの重回帰分析の実践
- (3) 生成AIサポート: モデルの評価と改善点の分析

10. ロジスティック回帰分析の理論と実践

- (1) ロジスティック回帰の基本概念、二項ロジスティック回帰モデルの説明
- (2) 生成AIサポート: ケーススタディの結果解釈

11. 参加者の事例を使ったデータ分析シミュレーション

- (1) ダミーデータの生成
- (2) 分析の実施
- (3) 結果の発表と質疑応答

12. まとめとディスカッション

- (1) 2日間の内容の振り返り
- (2) 質疑応答と応用可能なスキルの確認
- (3) 参加者のフィードバックと今後のアクションプランの共有

※進捗状況により変更となる場合があります。

お問い合わせ先

(株)北海道ソフトウェア技術開発機構 事業部研修課

営業時間: 平日 9:00～17:00

お問合せ: <https://www.deos.co.jp/contact>

電話: (011) 816-9700